

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆2月消費者心理、基調判断「改善に向けた動き」に上方修正

・内閣府が発表した2月の消費動向調査で、消費者態度指数(2人以上世帯、季節調整値)は前月より2.1ポイント高い40.0だった。2カ月連続で上昇した。基調判断は前月までの「持ち直している」から「改善に向けた動きがみられる」に引き上げた。基調判断の上方修正は4カ月ぶり。

◆防衛1兆円増税4月開始、加熱式たばこ20～50円上げ 法人税4%上乘せ

・防衛力強化のための増税が4月に始まる。たばこ税と法人税が対象となる。加熱式たばこは大手メーカーの銘柄で1箱あたりの価格が20～50円上がる。2027年1月には負担率は変わらないものの、所得税も変わる。企業や家計の税負担が増える。防衛増税はたばこ、法人、所得の3税で実施する。

◆ガソリン、3週連続で値上がり さらに上昇の可能性

・資源エネルギー庁が発表したレギュラーガソリンの店頭価格(全国平均、2日時点)は、前週に比べ1.4円高い1リットル158.5円だった。3週連続で上昇し、約3カ月ぶりの高値となった。今後、イランでの軍事衝突による原油高の影響が反映される見込みで、ガソリン価格はさらに上がりそう。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆水道、給水人口100人以下なら「分散型」検討を 国交省が手引き案

・国土交通省は現在か将来的に給水人口が100人以下になる地域で、自治体などの事業者には「分散型」の水道システムの導入を促す人口1人あたりの水道管が30メートル以上ある場合にも導入の検討求めた。分散型の水道には地域の水源を使って集落単位で小型浄水装置を設ける小規模な水道、浄水場からトラックや船で運ぶ運搬送水がある。

◆自宅外受け取り・置き配利用を5割に 政府、物流の2030年度目標案

・政府は宅配大手3社でコンビニなど自宅外での荷物の受け取りや置き配、宅配ロッカーへの配送などの利用率を2030年度に5割に引き上げる目標案を明らかにした。国土交通省が26年度から5年間の物流に関する施策の方向性を示す「総合物流施策大綱」の案を示した。

◆ダイキン、沖縄でプロアマゴルフ大会 社員100人で「手づくり」

・ダイキン工業は女子プロゴルフの国内ツアー「ダイキンオーキッド」の開幕に先立ち、プロゴルファーと財界人が組んでスコアを競う「プロアマ大会」を開いた。景品や土産品についてはダイキンの社員が約半年間かけて選定。空港やホテルの出迎えやゴルフバッグの運送管理まで100人ほどの社員がこなす手作り感が特徴でもある。

《 注目商品 》

■コロナがルームエアコンの旗艦モデル、14畳用の省エネ性向上

・ルームエアコン「ReLaLa(リララ)」の2026年モデルとして「Zシリーズ」を5月中旬より順次発売。省エネ機能や内部を清潔に保つ機能、日常の手入れのしやすさなどを充実させたフラッグシップモデル。冷房能力4.0kW機種(14畳用)向けに高効率室外機を開発。



■パイロット、現場使用に特化した建築用シャープペンシル

・建築現場における墨付けなどのマーキング作業に特化した建築用シャープペンシル「MARKERS PENCIL 2.0mm Dr.Grip PRO(マーカーズペンシル2.0mm ドクターグリッププロ)」を発売。木材などに印を付ける用途のためにブラッシュアップしたプロ用ツール。



■HiKOKI、パワフルに切断するコードレス全ねじカッタ

・HiKOKI(ハイコーキ)から「コードレス全ねじカッタ CL 18DA」を発売。軟鋼W1/2の太径全ねじに対応するパワフルな切断能力と、1充電あたりの作業量の多さが特徴。切断後の切りくずを回収できるコレクトボックス、視認性を高めるLEDライトなど搭載。

